

副市長レビュー（春）調書

1 部局名 (課名)	消防局 (消防総務課・警防課)	
2 協議事項 (案件名)	消防ヘリコプター操縦士の養成について	
3 背景・現状	<ul style="list-style-type: none"> ・ 操縦士の人数を3人で発足した。 ・ その後に有資格者の退職等により、発足時に採用したメイン操縦士が運航を担っている。 ・ 経験豊富な操縦士が国内全般において不足の状況にある。 	
4 検討経過・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全国的に操縦士が不足し、今後更に大量退職が見込まれ、適性のある人材確保の対策が急務である。 ・ 現在運航を担う操縦士が今後管理的立場になるべき階級や退職年齢に向かうことから、この者の後任を担うメイン操縦士の養成が必要となる。 	
5-1 方向性の提案	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消防吏員のうちから身体及び心理的適性の優れた者を公募による申し出や推薦を受けた者などから選考し、その者の養成を図り、長期にメイン操縦士としての任務を担う職員を育成する。 	
5-2 論点 方向性の決定 に向け議論 する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消防吏員からの選考方法 書類選考・心理適性検査・面接考査・航空身体審査・操縦適性審査 ・ 養成（資格取得）に要する期間及び費用 	
6 結果	<input type="checkbox"/> 提案どおり進める <input type="checkbox"/> サマーレビューで審議 <input type="checkbox"/> 提案内容を一部見直して進める <input checked="" type="checkbox"/> 再度、調査研究等を行い検討 <input type="checkbox"/> その他	具体的内容
7 その他		